美樹本晴彦
美樹本晴彦
セル=ワークス
AM
JuJu

Scanned by Melora for History of Hyrule

historyofhyrule.com
melorasworld@gmail.com

Hey everyone! I'd personally be really happy to see you make scanlations or take portions of this and make fun things and posts with it. The only things I ask are:

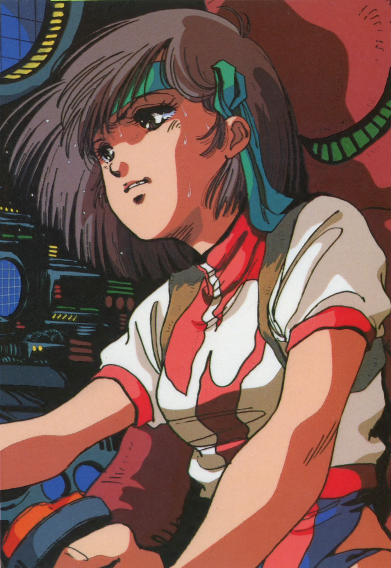
1. Try to link back to **historyofhyrule.com**, somewhere, somehow, for credit. This is so people can find more info and other works, reach me if they have questions, or want to contribute other content. It's actually how I've found out about so many of these things and been able to get them to you in turn.

2: Please don't just re-upload the whole set somewhere else. This is in case it's re-released officially so I, and my site, don't come into conflict with any publishers or artists for making scans. (Or, if you do use the whole set, because you've made scanlations, just don't use them commercially and take the full set of my scanned images down if you ever hear about a re-release.) In the 20 years I've been doing this I have never once left scans up if something comes back into print again. I only do the scanning work I do because, as an enthusiast, I don't want something that is actually out of print and rare to be lost forever.

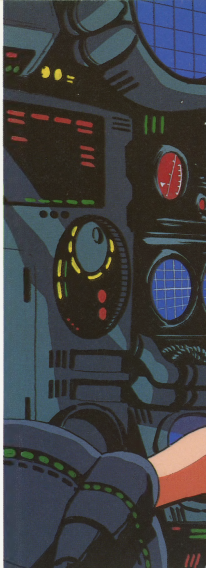
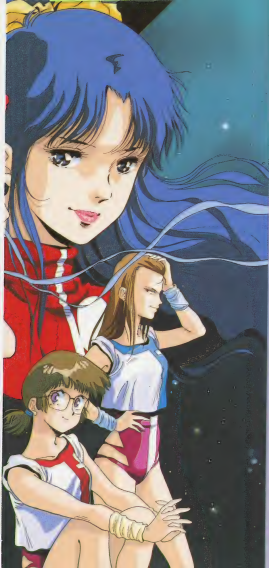
Thank you for understanding!
-Melora

H.MIKIMOTO CELLU WORKS

H.MIKIMOTO
CELLU WORKS

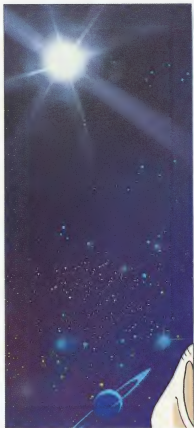
NORIKO
「トップをねらえ！」タカヤノリコ

NORIKO

息が苦しい
目がかすむ
手のひらを汗がつたう
心臓がもう、はりさけそう

逃げたい
でも逃げない
私はパイロット
この瞬間がいちばん怖い
いちばん怖くて
いちばん好き

NORIKO

想い出にはいくつもの残像がある
校舎に翳る夕日
2日間だけの交換日記
半分消えた相々傘の落書き
なんでもないふつうの場所に、
なんでもないふつうの出来事に、
私はゆっくりと思い出を刻んできた

ね、おぼえてる?
あなたの腕の中の私
さあねって
私を包み込むあなた
そして、2回めのKiss

そっと手を伸ばす
ほら、あったかさを感じるね
そっと目を閉じて
想い出も現実も
あなたといる時がいちばん素敵な時

(詩/神田善美)

NORIKO

NORIKO

恋より
もっと大事なもの
夢より
もっと大きなもの
私はそれを探しているの

希望より
もっと輝くもの
孤独より
もっと確かなもの

昨日より、今日
今日から、明日
私の道は心を綴る

Miss
Macross

Miss Macross

私の彼はパイロット
大空に夢中
私の心も連れて飛ぶの

なにげないふり、電話の私
雑談、噂話、世間話
「もう、切る」なんて言わないでね
あなたの声を聞いていたいの
あなたの姿を感じていたいの

○月(がつ)×日(にち)
はじめての
レコーディング
緊張

○月△日
海でポスター
写真を撮影
サイコーの
気分

Miss
Macross

Miss Macross

恋はいつも難題クロスワード
心はいつも迷い道
どっちに行けばいい
どっちを選べばいい

いつかは、永遠の光
私を誘う…

お姫さまになる日…

いつも
どこかで
いつまでも
あたりまえのラブソング

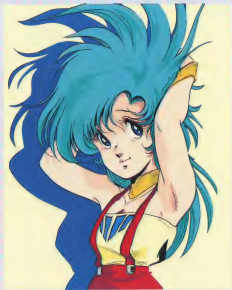
Eve Tokimatsuri
「メガゾーン23」

Nisshin Flour Milling
The Nomura Securities
Edobashi Bldg.
Sakamoto Park
Holiday inn
HATCHOBORI

空に輝く虹のように、水面に映る影のように
手を伸ばせば届きそうで、決して届かない
ねえ、スポットライトの外側からでは
内側の事は、見通せないものなのよ
私の姿も、私の想いも、
光り輝くイルミネーション
あなたに見つめられて
煌き増すイリュージョン
The Daiwa Bank
The Taiyo Kobe Bank
Tōgin Bldg.
The Toyo Trust and Bank
Kogin Bldg.
The Industrial Bank of Japan
Eiraku Bldg.
The Mitsubishi Trust and Banking Corp.
Sanyo Kokusaku Pulp
Tokyo Kaijō Bldg.
Shin-Maru Bldg.
Nippon Pulp Indust
Japan Carlit
Denka Kogyo
Maru Bldg.
Taiheiyo Kaiun
Hitachi Seiki
Mitsubishi Estate
Mitsui Bldg.
Mitsubishi Electric
Mitsubishi Main Bldg.
Mitsubishi Petrochemical
Mitsubishi Heavy Industries
Mitsubishi Gas Chemical
Furukawa Bldg.
Marunouchi Yaesu Bldg.
Furukawa Mining
Nippon Zeon
Nippon Signal
Nippon Carbide
The Nikko Securities
Nippon Kinzoku
Nippon Oil Bldg.
Mitsubishi Paper
Kokusai Bldg.
Nippon Cables
Sōgo Dept. Store
Yomiuri Hall
Kōtsu

THE ORGUSS

Mhoohm

私はポンコツではないのです。
だから、桂さまの望みは
なんだってかなえてあげられるんです。

Athena Henderson

私は戦士、私はパイロット
平和と静寂がこの大地を包むその日まで
私は戦い続けるのみ

Mimsy Laarz

恋は罪？　憧れてはいけないの？
誰か私に教えてちょうだい
私が私でいられるように
明日も笑ってあの人に会えるように

STEPHANIE
沙羅曼蛇

THE GUNDAM COLLECTION

THE
GUNDAM
LLECTION

THE

KOKUYO
PLASTIC ERASER
ケシ-40
クリス

アル
バーニィ

H.MIKIMOTO CELLU WORKS

「トップをねらえ!」キャラクター原案集

美樹本晴彦インタビュー

AM　セル画のイラストを描く手順というのを話していただけますか。

美樹本　まず、編集の方なり、プロデューサーの方なり、発注された方とどういうものにするか、打ちあわせをしますよね。それから、ラフを描く。それを見ながら、再び打ちあわせをして、微調整をし、鉛筆で原画を描きます。そのあとのやり方は、2種類に別れます。2種類というのは、原画をセルにトレースする時、ゼロックスを使う場合と、通常のトレースマシーンを使う場合です。

AM　どう違うのですか?

美樹本　ゼロックスというのは、コピーと同じですから、筆圧の強弱とか、原画の細かいタッチが忠実に出るんです。トレースマシーンというのは、アニメのフィルムを作る時に、

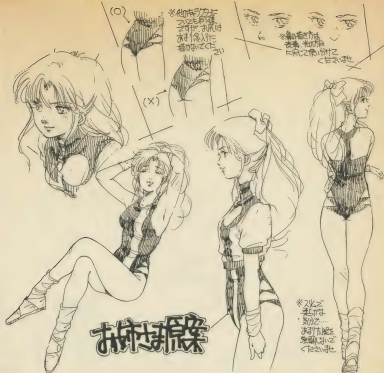
ふつう使うものですが、ゼロックスに比べると荒い。薄く塗ったところは飛ぶし、濃い線はつぶれるし。

AM そうすると、ゼロックスを使った方がいいわけですね。

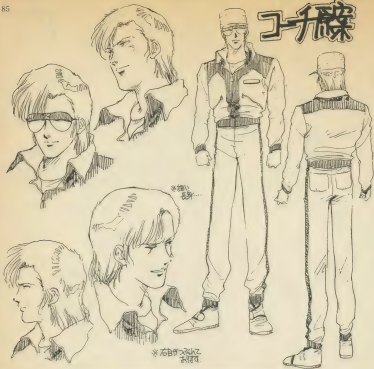
美樹本 ええ。でも、ゼロックスだとクリアーすぎて、色鉛筆の線まで出てしまう。

AM 色鉛筆？

美樹本 トレース線でなく、色だけで塗りわけをする場合、つまり影の部分などは原画の上から色鉛筆で指定をしておくわけです。トレースマシーンでは、赤系の色は写らないから、原画の上に赤系の色鉛筆で直接描き込んでおいて、そのままトレースマシーンにかけてしまう。ゼロックスを使う時は、原画を描いた段階でゼロックスにかけ、原画の線だけをトレースします。そうしておいてあとから色鉛筆で影をつける。

AM そうすると、ゼロックスの方が多少、手間がかかるんですね。

美樹本　ええ。トレースマシーンはどこのスタジオにでもありますが、ゼロックスはあまりないですからね。ぼくの場合、東映動画まで行って、ゼロックスを使わせてもらっています。でも、ゼロックスを使った方が、線の勢いがムラなく出ますから、なるべくゼロックスを使うようにしています。

ＡＭ　そこまでがセル画を描く場合の美樹本さんのおもな作業で、あとは色指定の人がどういう色を塗るか指定をし、それを見ながら仕上げの人が絵の具を塗るわけですね。ところで、色指定というのは別の人がやるわけですから、時によっては自分の意図とは違ったものがあがってくるということはありませんか。

美樹本　それは、最初のうちあわせ次第ですね。でも、アニメのキャラの場合、髪とか服とか、指定が決まっている場合が多いですから。服装を変えた時とか、アブノーマルを使

う時、どうするか、ですね。

だけど、セル画の場合、影の色によってずいぶん印象が違うでしょ。たとえば、茶色の服に影をつける場合でも、茶色からグリーン系におとしていくとか、あるいは茶色の濃い色におとしていくのとではずいぶん印象が違います。そのへんは、指定をやっている人でないと、いまいち読めないところですね。だから、そういう部分はおまかせするしかないです。

AM そうするとセル画の方がふつうのイラストより、失敗は少ない?

美樹本 そうですね。原画の時点でだいたい出来は読めますからね。色がついて悪くなるということはめったにないですよね。もちろん、自分の意図したものと違ってくる時もありますが、セル画の場合、これはこれでいいじゃないかと、思っちゃうクチだから(笑)

AM 美樹本さんは、仕上げが終っ

たセルに手を加えることがよくあるでしょう。

美樹本　セルがあがったあと、ハイライトを自分で入れたりはします。細かいハイライトは、指定で入れるより自分であとから上塗りした方がラクだから。ブラックなども塗り足したり、あと、絵の具で塗ったみたいな筆のタッチが欲しい時は、やっぱり絵の具と同じ感覚で、セルの上からセル絵の具でグチャグチャ塗っちゃいます。

AM　ほかの方がセル画をお描きになる場合、仕上げが終ったものに手を加えることは少ないみたいですね。セルの上から、ロットリングでザッザッとタッチを加えたりもなさるのでしょう？

美樹本　ああ、それはよくやります。これだけセル画を表紙などに使う機会が多くなったら、ふつうのフィルムみたいに原画を描いてあとおまかせで、いつのまにか印刷されてるっ

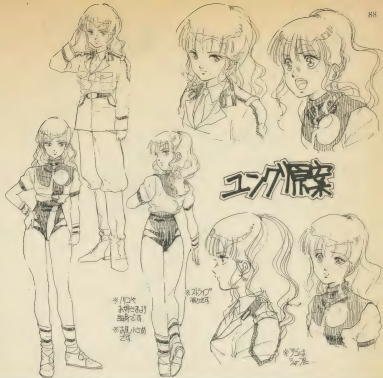
※本編ではカシハラさんという名まえになりました。

ていうのもイヤだし。だから、フィルムではやらないような筆のタッチとか、入れられるものであれば入れようとは思っています。セル画の場合、結構、自由にできますから。

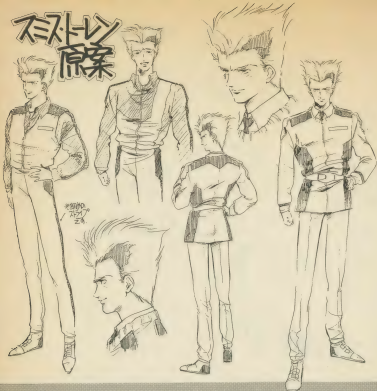
AM　セル画の方が、自由?

美樹本　イラストの場合、失敗すると取り返しがつかないじゃないですか。セル画というのは仕上った状態では、絵の具はセルの裏から塗ってあるのだから、上から自分で加えて失敗したと思ったら、拭き取ればいいんだから。簡単でしょ。

AM　なるほど(笑)。最近では肌にカラートーンをお使いになったりもしてますね。この文庫の5ページめに収録したノリコの絵が、その一例ですが。これはどういう効果を狙ったのですか?

美樹本　ポスターサイズの大きいセル画の場合、肌色の面積が大きくなるのですがどうもベターっとしちゃうので、網点の肌色のトーンを使え

ば（セル絵の具より）透明感が出るのでは、と思ったのですが…あまり変わらないかも(笑)。同じ薄い肌色でも、(絵の具で塗って)ベタっとして薄いのと、網で分解して薄いのとでは、印象が違うのではないかとは思いますし。それと、イラストっぽい感じにしたいなと思う時、トーンを使えば多少それらしくなるんではないかと思って。どこかに使うとしたら、肌色というのは人を描く時キーになる部分ですから、ちょっと使ってみようかな、と思って。

AM　この文庫のカバーでは、脚の肌の部分をふつうの肌色の絵の具で塗って、上から緑のカラートーンを張っていますよね。それから、マフラーの部分は、絵の具を塗らずに下から和紙の柄をそのまま生かしている。結構、そういう工夫はお好きみたいですね。

美樹本　セル画でなくて、イラストの場合でも、服の部分とか風景を写

真ではめこむとかはよくやります。その場合、服とか風景をリアルに見せる目的ではなく、あくまではめこんだ効果が目的ですけど。一枚絵としてどうこうじゃなく、そのページの狙いというのがありますから。

AM　アニメージュ本誌でも、写真と絵の合成はよくやりますけれど、なかなか難しいですね。

美樹本　ええ。単純に背景を写真にしてセルの人物をのっけるということをやっちゃうと、失敗する確率が高いですね。写真との合成の場合は絵の部分とダブらしてやるとかね。光みたいなものを合成してやるとか、そうでなければ、グラフィックなページ作りを狙って、いかにも絵をはめこみました、というのを効果として使ったりするとおもしろいとは思いますけど。

AM　そうですね。

美樹本　だけど、写真と合成してうまくいった場合でも、気持ちのうえ

では葛藤があったりもするんですよ。

ＡＭ　葛藤？

美樹本　結局、写真合成の場合は自分の手によるものではないでしょ。そういうものでよくするのは〝よくなりゃいいんだ〟という居直りがある半面、そりゃ、くやしい気もしますよ。前は全然平気だったけど、最近ではあまり使いたくないな、という気もしますね。

さきほど工夫とおっしゃいましたけど、結局、小手先だと思うんですよね。キャラクターを描いている人は顔がよく描けなきゃしょうがない、ということがつまるところあるし。デザインに凝っていろいろやるおもしろさはもちろんあるんですけどね。でも、アイドルのポスターだってそうでしょ。デザインとしておもしろいというのもいいけれど、結局は顔が大きくてきれいなものが古くならずに長持ちするんじゃないか、と思っているんですよ。

(カット／美樹本晴彦)

色指定・北川正人さんインタビュー

『美樹本イラストのセル仕上げの色指定』という仕事をする時、どうしても意識するのは、マーカー仕上げのイラストのイメージですネ。

最近、あんまりマーカーを使ってないみたいだけど、個人的にも、あのタッチ好きなので、なるべく、あのイメージのまま、セル画にしたいと思ってます。

マーカー仕上げの場合、セル絵の具と違ってベタ塗りする訳ではないから、必ず塗り残しの白い部分ができるでしょう。それを含めて、全体の色バランスをとってあるのが、悩みの種といった処なンですが…。

実際にどう処理しているかというと、ノーマル部分（影色じゃない部分）を、一号あげて（一段階明るくして）、ハイライト的な扱いにして、ちょうどその分くらい二号影（二ツめの影）を落とし気味にして、バランスをとる様にしています。だから、肌色にホワイトなンて使ったりもします。

アニメのキャラクターで、その色指定表がある場合でも、同様に調整をする場合が多いと思います。

時間があれば、HALちゃんも、マーカーで下絵描いて来たり、写真集やイラスト集を持って来て、『こんな感じにしたい』とか、色々遊べるンですが、完全におまかせされちゃう事もあります。僕が指定すればどんな風になるか、理解してくれているからだろうけど、なるべく、いっしょに遊びながら考えたいですネ。

でも、現実はというと、時として本業（アート・ランド社内で演出をさせてもらってます）の方が忙しくて、他社の方に色指定をお願いしてしまう事も多いのです。この文庫のカバーも僕ではないンです。

実をいうと、色指定という仕事、メガゾーン23パートIIのメインキャラを、板野ジイさんに頼まれて作った時、燃えつきた気分もあるのですが、美樹本キャラだけは、今後も続けさせて下さいネ。ヨロシク。地味にならないようにするからサァ……。

▼プロフィール　タツノコ・マクロス班から、'85年アート・ランド入社。('57年10月23日、静岡市生まれ)

あとがき

私はヘソ曲がりである。
自分の絵なんかは大嫌いである、という程キライではないけれど、少し嫌いである。自分の絵に対しての独占欲は人一倍強いクセに、大好きな訳ではまったくない。これは人そのモノについても思うのだけれども、ありのまま、所詮こんなモノじゃないかと開き直るのは、あまり好ましくない。少しでもマシに見せたいと、欠点を隠そうと努める姿勢が〝良いな〟と思う。それが背伸びでもいいじゃないか、とこの頃感じる事が多い、というよりは、大切かな…と。
セル画だけで一冊、というのはちょっと背伸びだった

かもしれません。イラストと比べると、やはり、セル画はどこかお手軽な気がするのも否めないと思います（実際のところ、表紙などに使われるセル画一枚に費される人々の手間は、総合するとイラスト以上の場合が、多々あるのですが……）。しかし、描き手の思い入れは、イラストと同じものがあり、やはり、一冊にまとめたいと思いました。ただ、イラスト集のように並べるだけ、という訳にもいかず、少しでもマシに見せようと、編集の方といろいろ考えました。だから、この本を見た方に、イラスト集とはちょっと違って、コレはコレで良いなと思っていただければウレシイと思うのです。

平成元年1月31日　美樹本晴彦

作品リスト

〔目次〕P. 2 ='86年ニュータイプ/'88年宣伝用イラスト P. 3 ='88年ニュータイプ/'84年This is Animationザ・セレクト劇場版超時空要塞マクロス
〔トップをねらえ!〕P. 4 ='88年アニメV P. 5 ='88年宣伝用ポスター P. 6~7 ='88年準備稿 P. 8 ='89年アニメV P. 9 ='89年トップをねらえ!燃えろ!国際マシーン兵器大会!! P.10~11='89年LD vol. 2 ジャケット P.12~13='88年準備稿 P.14='88年準備稿 P.15='88年LD vol. 1 ジャケット P.16='88年コンプティーク P.17='88年宣伝用ポスター 〔オリジナル〕P.18='86年ニュータイプ(原画)
〔超時空要塞マクロス〕P.19='84年This is Animationザ・セレクト劇場版超時空要塞マクロス P.20~21='87年フラッシュバック2012LDジャケット P.22='84年マクロス・スペシャルプレビュー P.23=ムービック・ポスター P.24='83年アニメディア・アイドルフォトパック P.25='83年アニメージュ P.26='83年アニメディア・アイドルフォトパック(2点とも) P.27='83年アニメージュ文庫、'83年アニメディア・アイドルフォトパック P.28~29='84年アニメージュ P.30~31='83年アニメディア・アイドルフォトパック(3点とも) P.32='83年アニメージュ(後方は劇場版マクロス・フィルムより) P.33='84年アニメージュ P.34~35='84年劇場版マクロス・フィルム P.36='84年劇場版マクロス・フィルム P.37='84年アニメージュ P.38='87年フラッシュバック2012フィルム P.39='83年テレビ名作アニメ版超時空要塞マクロス P.40='85年アニメージュ P.41='84年アニメージュ P. 42~43='87年フラッシュバック2012宣伝用ポスター
〔オリジナル〕P.44='86年ニュータイプ(原画)
〔メガゾーン23〕P.45='86年=ニュータイプ P.46=ジ・アニメ P.47='87年LDポスター P.48~49='87年LDポスター P.50='86年設定書より(4点とも) P.51='86年パンフレット、設定書より P.52='86年アウト P.53='86年ニュータイプ
〔超時空世紀オーガス〕P.54=アニメディア P.55=総集編ビデオ・パッケージP.56='84年アニメディア・アイドルフォトパック P.57='86年アニメディア P.58=ジ・アニメポスター P.59=テレビ名作アニメ超時空世紀オーガス P.60='84年アニメディア・アイドルフォトパック P.61='84年アニメディア・アイドルフォトパック
〔沙羅曼蛇〕P.62~63='88年商品用ポスター P.64='88年アニメV P.65='88年ニュータイプ
〔機動戦士ガンダム〕P.66='88年アニメディア P.67='87年アニメージュ P.68='88年アニメディア P.69='88年ニュータイプ P.70='88年アニメージュ P.71='89年アニメージュ P.72~73='88年アニメージュ P.74~75='88年LDジャケット P.76~77='88年アニメージュ P.78~79='89年宣伝用ポスター
〔オリジナル〕P.80=モーションコミック(原画)
※カバー及びP. 1 、P.81は描きおろし(「トップをねらえ!」より)

アニメージュ文庫

美樹本晴彦セル=ワークス

美樹本晴彦

1959年8月28日、東京生まれ。血液型はB型(推定)。アート・ランド所属(正社員)。趣味はTVを見ることと、お酒を飲むこと。'89年は久々に劇場アニメの作監をする予定。

1989年2月28日初刷 B—025

Printed in Japan

©あいどる
アートミック
GAINAX
KONAMI
サンライズ
創通エージェンシー
BANDAI
VICTOR
ビックウエスト
帝国書院

著 者 美樹本晴彦

発行者 尾形英夫

〒105-55 東京都港区新橋4—10—1

発行所 株式会社 徳間書店

電 話 03(433)6231(大代)

振 替 東京4—44392番

印刷 製本 大日本印刷株式会社

〈編集担当 亀山 修・武富由香子〉

★この本を読んでの感想を上記までおよせ下さい。また著者へのお便りもお待ちしています。

ISBN4-19-669607-4

美樹本晴彦作品集 好評既刊中!

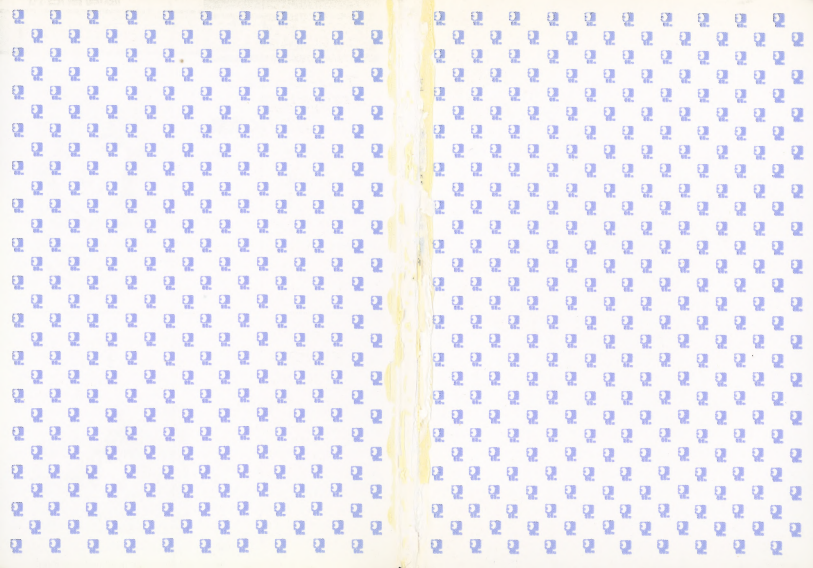
アニメージュ文庫
「美樹本晴彦 みちのく画集」

弘前から金木、十三湖、十和田湖……。紅葉に彩られた美しい東北の街を旅する少女の姿を、イラストレーター美樹本晴彦の筆がやさしくとらえました。ページの間から、少女のほほえみと、旅情がこぼれます。

美樹本晴彦が、その絵の可能性を大きく広げた、全編描きおろしのカラー文庫。ファン必携の一冊です。 (380円)

ロマンアルバム・スペシャル
「美樹本晴彦 ILLUSTRATIONS 季節(とき)のしおり」

美樹本晴彦の出世作となった、「超時空要塞マクロス」それに続く「超時空世紀オーガス」のイラストを中心に、オリジナル、描きおろしを加えて構成したイラスト集。「マクロス」のラフスケッチや生い立ちから現在までを美樹本自身が語ったロング・インタビューも収録。見ごたえのある一冊です。

(980円)

美樹本晴彦セル=ワークス
美樹本晴彦
アニメージュ文庫

美樹本晴彦セル＝ワークス

アニメ・キャラクターデザインの第一人者であり、イラストレーター、マンガ家としてもめざましい活躍を続ける美樹本晴彦。彼がセルに描いたヒロインたちを集めたイラスト文庫。

一世を風靡した「超時空要塞マクロス」のリン・ミンメイから「トップをねらえ！」のタカヤ・ノリコ、「ガンダム0080」のクリスまで、美樹本キャラの魅力をここに結集！

設定資料集(「トップをねらえ！」)、インタビューもあわせて収録しました。